



奇跡の象 モードツク

ラルフ・ヘルファー(著)
講談社

浅川 博恵
新橋小学校図書館司書

このお話は、ドイツのサーカス団の象と象使いの物語です。同じ場所、同じ時に生まれた二人(?)は、父の象使いの元、一緒に成長していき強い絆で結ばれています。父の死や様々な困難に出会いながらも信頼と愛情を糧として力を合せて乗り越えていくのです。

何年か前に読み「凄いなあ。」と思ったことを覚えていますが、久しぶりに読んでみたくなり読み返してみました。二人がともに成長して、必死に生き抜こうとする姿に新たに感動しました。

生きていくことや、動物に対する愛情について考えさせられました。答えはまだ出ません。同じ種族である人間どうしてさえ、わかりあえないことがあるのに、種族をこえた愛情が教えてくれたことをゆっくり考えたいと思います。

ほぼ実話のこの本をみなさんにも知ってほしいと思います。



平成29年1月1日発行 広報のぎ(544号) ◆発行 野木町 ◇編集 野木町広報委員会

●野木町役場政策課広報広聴係 〒329-0195 野木町大字丸林571 電話0280(57)4133 4

人権 ミニフェスタ

映画 「あん」 上映会



- 【日時】 1月28日(土) 13時30分～16時15分(開場13時～)
- 【場所】 野木町文化会館(エニスポール)大ホール
- 【入場料】 無料
整理券を生活環境課にて配布中です！
お1人様2枚まで(無くなり次第配布を終了します)
- 【内容】 元ハンセン病患者の徳江との出会いを通して、「人はなんのために生まれ、どのように生きることが幸せか」を見出していく人々を描く。
- 【主催】 野木町 栃木・真岡人権啓発活動地域ネットワーク協議会
- 【後援】 町教育委員会、株式会社とちぎテレビ

問生活環境課☎(57)4132

わが家の アイドル



大高 優芽ちゃん (6か月)

あっという間に産まれてから半年。最近お座りできるようになったよ。これからも健康で元気に成長してね！

問政策課☎(57)4134